

史迹美術同好会 「石造美術勉強会」 第34回

舞鶴市の隠れ寺と石造美術

舞鶴は、悠久の太古から今日まで、ピカリア、縄文丸木舟、古墳群、多くの仏像彫刻の名品、田辺城から、海軍、引き揚げまで、その時々日本史を飾る一面を持ち合わず町です。勉強会では舞鶴市内の隠れ寺と言われるところや石燈籠を拾って見学します。

記

第34回 2017年5月28日(第4日曜日)

集合 京都駅八条口アバンティ前 午前9時マイクロバス出発(バスはMK観光バスです)

参加費用 8,500円(バス代・高速代・拝観料・昼食代)

★昼食 (東舞鶴浜町にて卑弥呼定食を予約しています)

申込に関する問合せ E-mail: qushibikai@gmail.com

見学地

金剛院 ・三重塔〔重文〕(室町時代)・庭園〔府指定名勝〕(安土桃山時代)・阿弥陀如来座像、増長天多聞天立像、木造金剛力士像2軀〔重文〕(平安時代)

(快慶作・木造執金剛神立像・木造深沙大将立像は奈良博快慶展に出展中)

海臨寺 ・宝篋印塔(元応2年) 日引石の家型墓碑多数

河辺中八幡神社石燈籠(貞治3年)(あまりにも腐蝕が少ないことに池本氏は疑問があると言われます)

赤レンガ博物館(明治時代)

桂林寺石燈籠〔重美〕(鎌倉時代)



海臨寺墓地

宝篋印塔(花崗岩)と石塔類(日引石)

次回石造美術勉強会予定

第35回 6月25日(第4日曜日)

・逢坂山月心寺の庭園と石造美術・大津聖衆来迎寺

※ いずれも特別拝観ですので、参加者は20名と致します

第36回 7月22日(土)・23日(日)

一泊2日で福井市に笏谷石を訪ねる見学会を計画しています